

<b>交渉情報</b>	<b>NO.19</b>	信越支社郵便事業本部 集配部
JP労組 信越地方本部	2013年11月12日	添付資料:2枚

## 「集配業務全社員年賀の実施」について

信越支社郵便事業本部集配部は、本日（11月12日）「集配業務全社員年賀の実施」について地方本部に説明してきました。

1 **本施策の趣旨**は、品質向上及び人件費の削減等をはかるため、「正社員年賀」による短期配達アルバイト「0」に加え、道順組立アルバイトについても「0」にする「集配業務全社員年賀」を一部の郵便局で試行実施するものです。

### 2 本施策実施局

#### (1) 局全体実施

新潟ブロック	新潟中・三条・新発田局	
長岡ブロック	栃尾・柏崎局	
長野ブロック	小諸局	
松本ブロック	松本南・諏訪	計8局

#### (2) 班単位実施

新潟中央・新潟西・長岡西・高田・長野中央・長野南・上田・佐久・飯田として  
います。

※ 実施局については別紙実施局一覧を参照願います。

### 3 実施方法

- (1) 配達及び道順組立は、全部室の正社員、長期期間雇用社員により行なう。
- (2) 局において、集配関係の作業に転換できる労働力を100%活用する。
- (3) 区分機を最大限活用する。

### 4 実施に向けた取組

9項目示されています。支社資料を参照願います。

地本は、信越では昨年が続いての実施であり、問題点も多く想定されることから以下について確認しました。

- ① 試行実施局の選定が遅れた理由。
- ② 試行実施に当たっての条件及び上記局を選定した理由。
- ③ 旧郵便局会社の社員には、応援を要請するのか。
- ④ 具体的にどこの部及び室から応援を想定しているのか。
- ⑤ 要員配置計画はどの様に策定し、いつ説明するのか。
- ⑥ 危機管理対策及び支社フォローについて。
- ⑦ 労使間の意思疎通についてどの様に進めていくのか。

これに対し支社は

- ① 試行実施局の部・班までの確定に時間がかかったこと、実施条件可否の判断などに時間を費やした事などです。
- ② 実施条件は、1) 正社員年賀の実施、2) 区分機が自局配備、3) 局又は課・単位での実施であること、4) 年賀元旦2パス率が90%以上であること、5) 12月31日まで一般信の2パスを実施することである。  
(実施条件については、一部出来ていない項目もあります)
- ③ 原則として全部署の正社員、長期期間雇用社員により実施。  
(窓口営業部、お客さまサービス部等の旧郵便局会社社員を除く)
- ④ 業務企画室、計画担当、郵便内務短期アルバイト等を考えている。
- ⑤ 想定業務量を勘案の上、集配社員配置を策定し、他部室社員の応援できる労働力配置を計画し、試行の概要については本日以降、行なう。
- ⑥ 試行局の業務運行を日々注視し、応援体制の見直しや必要に応じて、支社応援も行なう。
- ⑦ 趣旨及び自局の業務運行計画、要員配置計画について再度丁寧に労使対応を行ない、社員に対しても丁寧に説明し理解を深める。

また、地本では試行局の要員配置計画についても注視し、繁忙期において過度な連続超過勤務とならない対応を要請するとともに、地本へも随時、情報提供するよう求めました。

支部においては当該分会交渉に対する支部指導を要請します。

【労使対応】 単局窓口